

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

新庄市長 山科 朝則

市町村名 (市町村コード)	新庄市 (205)	
地域名 (地域内農業集落名)	仁間地区 (仁間)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和7年12月2日 (第2回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

仁間地区では、後継者がいる農家や将来的に子が専業農家として営農するという農家の割合が低く、現状でも他地域の農家が地域内農地で多く耕作している。今後も他地域からの入作を推進しながらも、地域内の多様な担い手への育成や持続可能な営農の在り方を模索していく必要がある。

(2) 地域における農業の将来の在り方

仁間地区の担い手となる経営体は20経営体あり、まずはその経営体へ農地の集積化を進めていく。また、他地域農家の入作について、今後も積極的に受入れを推進し、地域として多様な営農方法を実践していく。中心的作物となるのは水稲であるが、その他の高収益作物も積極的に栽培していきたい。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	73.6 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	73.6 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

今後の継続的な地域計画の話し合いの中で、農用地区域については確認整理していく。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

